

オリンピックの生き方に学ぶ

【大田市立第三中学校】

ねらい

オリンピックの生き方や考え方に触れ、自分自身の日常につなげる。

いつ

令和2年9月9日（水）

どこで

大田市立第三中学校 体育館

だれが

生徒（全校：13名）教職員（15名）
校区内小学生・地域の方（32名）

※講師…平岡拓晃 氏
[筑波大学体育系体育センター 助教]

なにを

○ オリンピックに関する講話

概要

- ・オリンピックの体験談を聴き、オリンピックの理念や価値を学ぶ。
- ・ロンドン五輪で銀メダルを勝ち取るまでの苦悩と努力を知り、失敗や挫折を恐れず最後までやり遂げようとする大切さに気付く。
- ・今回の学習を今後のオリパラ教育につなげ、東京大会への気運醸成を図るとともに、パラスポーツの学習を通して人権同和教育の推進にもつなげていく。



失敗＝駄目じゃない



講師は2008年の北京オリンピックと2012年のロンドンオリンピックの柔道に日本代表として出場。ロンドンオリンピックでは、銀メダルを獲得した。当時の映像、そして銀メダルを紹介されると、全員が思わず見入ってしまいました。「本当の失敗は、失敗と向き合わないこと。失敗を恐れず、挑戦してほしい。」と語られ、輝かしい栄光の裏に並々ならぬ努力があったことが伝わってきました。最後には、「事実を変えることができない。真実はこれからつくることができる。」とメッセージを残されました。講師の体験談を聴きながら、人としての生き方・あり方を学ぶことができました。